

「東大阪市中小企業振興条例にかかる 中小企業の振興に関する施策(案)」抜粋 (新規・拡充事業(案)の概要)

(注意)以下の事業は、平成30年度当初予算の成立を条件とするもので、現時点で実施が確約されたものではありません。

平成30年3月
経済部

東大阪市第2次総合計画後期基本計画

部門別計画 第4部 活力ある産業社会を切り拓くまちづくり

第21節 モノづくりが元気なまち

- 4-21-1 モノづくり企業の高付加価値化を支援します
- 4-21-2 「モノづくりのまち東大阪」を次の世代に引き継ぎます
- 4-21-3 モノづくり企業の販路開拓を応援します
- 4-21-4 地域経済の連携、交流に取り組みます

第22節 買い物しやすいまち

- 4-22-1 特色ある商業集積地域づくりを支援します
- 4-22-2 「元気な店舗グループ」の活動を支援します
- 4-22-3 地域資源の活用で集客力を強化します
- 4-22-4 安心して快適に買い物ができる環境づくりを進めます

第23節 農業と農地空間を大切にすまち

- 4-23-1 安全で新鮮な農産物を消費者に届けます
- 4-23-2 東大阪市の特産物を地域ブランドとして発信します
- 4-23-3 農業と農地空間の担い手を育てます
- 4-23-4 農地空間の持つ価値や機能を生かします
- 4-23-5 有害鳥獣被害への対策を進めます

第24節 産業活動にとって魅力のあるまち

- 4-24-1 居住環境と工場の操業環境の共生を進めます
- 4-24-2 金融面から産業活動を支援します
- 4-24-3 経済施策情報を分かりやすく発信します
- 4-24-4 クリエイション・コア東大阪を有効に活用します

第25節 雇用が安定し、働きやすいまち

- 4-25-1 働きがいのある労働環境づくりを支援します
- 4-25-2 安心して働ける労働環境づくりを支援します
- 4-25-3 若者の就業を応援します
- 4-25-4 就職に困っている人の雇用を促します
- 4-25-5 高齢者の生きがい就労を応援します

第2部 市民文化を育むまちづくり

第8節 多くの国・地域や二つの交流が育まれるまち

- 2-8-5 東大阪市の魅力をつくり、発掘し、発信します

東大阪市中小企業振興条例

第9条 中小企業の振興に関する施策

- 1 中小企業者の産業集積の活性化及びネットワークを強化させるための施策
- 2 中小企業者の操業環境の確保及び市民の住環境との調和を推進するための施策
- 3 中小企業者の販路拡大のための施策
- 4 中小企業者の経営資源を強化するための施策
- 5 中小企業者の人材の育成・事業承継に関する施策
- 6 中小企業者の資金調達の円滑化を促進させるための施策
- 7 中小企業者の創造的な事業活動の促進のための施策
- 8 中小企業者のグローバル化のための施策
- 9 中小企業者の労働環境を整備するための施策
- 10 中小企業者の魅力等の情報発信を行うための施策
- 11 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める施策

4

東大阪産業フェア開催経費

(モノづくり支援室)

【事業内容】

平成31年度に開催されるラグビーワールドカップは国内外に向けて本市が「モノづくりのまち東大阪」であることをアピールする絶好の機会となる。このため、前年度の平成30年度に、市民を対象に、「モノづくりのまち」であることを印象付けるとともに、ラグビーワールドカップに向けた機運を盛り上げるために東大阪産業フェアを実施する。また、平成31年度に開催する産業フェアに向けて実行委員会を組成し、様々な団体等に参画などの働きかけを行う。

H30予算要求額	3,000千円
----------	---------

総合計画	4-21-3		
実施計画	/		
振興施策	3	10	
市政マニフェスト	/		

(モノづくり支援室)

【事業内容】

この間、市内製造業者から「モノづくり親善大使」を任命し、講演などの際に「モノづくりのまち東大阪」を広くアピールいただいていた。このような取り組みに加え、平成29年度よりモンスターエンジン西森洋一氏を「モノづくり東大阪応援大使」に任命し、日々の芸能活動や本市のさまざまなイベント等の場面で、モノづくりの魅力や本市の取り組み、市内モノづくり企業の製品・技術力情報などを発信するもの。また、平成30年度は本市を対外的にアピールするための冊子を作成していく。

H30予算要求額	2,539千円
----------	---------

総合計画	4-21-3 4-24-3		
実施計画			
振興施策	3	10	
市政マニフェスト			

(モノづくり支援室)

【事業内容】

東大阪市産業技術支援センター内の試作工房を模様替えし、企業と企業、企業とデザイナー、企業とアイデアを持った学生等の交流の場としての新しい価値をうみだし、モノづくり企業やデザイナー等さまざまな人たちが交流し新製品を生み出していく土壌造りを行う。併せて、試作工房において、モノづくり企業が付加価値の高い最終製品の開発を進めるため、日本インダストリアルデザイナー協会へ製品開発支援を委託する。これらの活動を通じて東大阪の産業の発展を促す。

H30予算要求額	12,000千円
----------	----------

総合計画	4-21-1、4-21-4			
実施計画	/			
振興施策	1	4	7	8
市政マニフェスト	/			

商工会議所補助金・委託料(事業承継総合支援事業)

(モノづくり支援室)

【事業内容】

本市におけるモノづくり企業集積の機能維持すべく、事業承継にかかる総合的な支援を実施する。このため、東大阪商工会議所に事業承継相談窓口を設置するとともに、事業承継に課題を有する企業などを訪問するとともに、必要に応じて専門家を派遣する。また、事業承継に関するセミナーなども開催していく。

H30予算要求額	11,000千円
----------	----------

総合計画	4-21-2		
実施計画	/		
振興施策	1	4	5
市政マニフェスト	/		

20

商工会議所補助金・委託料 (若手経営者ネットワーク化促進事業)

(モノづくり支援室)

【事業内容】

本市モノづくり企業間の最大の特徴でもある柔軟なネットワークを今後も有効に機能させるため、若手経営者など次世代を担う人材をワークショップなどを通じて相互理解を深め、新たな人的ネットワークの形成につなげていく。

H30予算要求額	4,000千円
----------	---------

総合計画	4-21-2		
実施計画	/		
振興施策	1	4	
市政マニフェスト	/		

(商業課)

【事業内容】

＜インバウンド対応促進事業＞

訪日外国人（インバウンド）受け入れのために商業者として何をすべきかをアナウンスするため、専門家等によるセミナー等を実施し、商業者自身の取り組みを促すきっかけづくりを支援（コーディネート）することを目的とする。

＜ポータルサイト等掲載支援事業＞

個性ある店内、商品のビジュアル展開は入店を促す有効な動機づけであり、希望された店舗に対し、世界的ポータルサイトのグーグルやグルメサイト等が提供するインターネットサービスを活用した誘客を図る方法を学ぶ場を提供し、市内の商業振興のボトムアップを図る。

H30予算要求額	3,500千円
----------	---------

総合計画	4-22-2			
実施計画	○			
振興施策	1	4	7	10
市政マニフェスト				

(労働雇用政策室)

【事業内容】

布施駅前再開発ビル（ヴェル・ノール布施）4階に開設している就活応援窓口「就活ファクトリー東大阪」にて、女性と39歳以下の若者を対象に、キャリアカウンセリングや適職診断、面接対策、セミナー等のメニューを通じてその就労を支援するとともに企業の人材確保や定着支援にも取り組む。また、働く意欲がありながら就労できない就労困難者等を対象に就労支援コーディネーターが支援を行う地域就労支援事業にも取り組む。

H30予算要求額	35,625千円
----------	----------

総合計画	4-25-3	4-25-4
実施計画	○	
振興施策	5	9
市政マニフェスト	○	